

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公開番号】特開2005-182017(P2005-182017A)

【公開日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-026

【出願番号】特願2004-359522(P2004-359522)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/28 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 4 N 5/66 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/28 K

G 0 9 G 3/20 6 3 1 V

G 0 9 G 3/20 6 4 1 E

G 0 9 G 3/20 6 4 1 G

G 0 9 G 3/20 6 4 1 H

G 0 9 G 3/20 6 4 1 K

G 0 9 G 3/20 6 4 1 Q

G 0 9 G 3/20 6 4 1 R

H 0 4 N 5/66 1 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月11日(2007.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 6】

前記第 2 逆ガンマ補正部は、前記第 1 逆ガンマ補正部より高いガンマ値を用いて逆ガンマ補正することを特徴とする請求項 1 5 記載のプラズマディスプレイパネルの駆動装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 2】

前記誤差拡散フィルターは、前記第 1 キャリー信号と前記選択されたディザ値を A N D 演算して前記第 2 キャリー信号を発生させることを特徴とする請求項 2 1 記載のプラズマディスプレイパネルの駆動装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 8】

前記マスク制御部は、前記垂直同期信号をカウントした信号により、前記ディザマスクテーブルが前記フレーム

別に異なる該当階調のディザマスクパターンをトグルしながら選択するように指示することを特徴とする請求項 27 記載のプラズマディスプレイパネルの駆動装置。